

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、呼吸器外科では、日本気胸・囊胞性肺疾患学会が実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 第二回 本邦における気胸治療の実態調査：多施設共同後方視的研究

[研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：日本気胸・囊胞性肺疾患学会 学術委員会委員長 澤端 章好

本研究に関する問い合わせ先：前橋赤十字病院 呼吸器外科 井貝 仁

電話：027-265-3333 (内線: 7551) FAX：027-225-5250 (応対可能時間：平日 9 時～16 時)

[利用・提供の対象となる方]

2024年4月～2025年3月までの間に、当院呼吸器外科において気胸と診断され治療を受けられた方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：1) 入院日、2) 研究期間内での複数回入院の有無、3) 気胸発症日、4) 発症様式、5) 種類、6) 続発性の場合、基礎疾患、7) 入院時 HOT 導入中、8) 肺以外の基礎疾患の有無、9) 肺以外の基礎疾患の内容、10)ステロイド投与、11) 患側、12) 年齢、13) 性別、14) Performance Status、15) Body Mass Index (BMI: 身長、体重から計算)、16) 喫煙歴 (pack-year)、17) 入院時 CRP 値 (mg/dl)、18) 入院時 Alb 値 (g/dl)、19) 気胸の程度、20) 胸腔ドレナージ施行の有無、21) 癒着療法の有無、22) 癒着療法の薬剤、23) EWS などの経気道処置の有無、24) 手術の有無、25) 手術日、26) 手術アプローチ、27) 術中に確認された異所性子宮内膜-肺、28) 術中に確認された異所性子宮内膜-横隔膜、29) 術中に確認された異所性子宮内膜-肺・横隔膜以外、30) 病理で確認された異所性子宮内膜の有無、31) ホルモン治療の有無、32) ホルモン治療内容-1 ジエノゲスト (ディナゲスト) 投与の有無、33) ホルモン治療内容-2 レルミナ投与の有無、34) ホルモン治療内容-3 リュープロレリン (リュープリン) 投与の有無、35) ホルモン治療内容-4 ゴセレリン (ゾラデックス) 投与の有無、36) ホルモン治療内容-5 低容量ピル投与の有無、37) ホルモン治療内容-6 その他の薬剤投与の有無、38) 入院期間、39) 退院時転帰、40) 退院時、気胸治癒の有無。

[利用・提供の目的] (遺伝子解析研究： 有 ○無)

本邦における気胸入院症例の実態調査

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 高崎総合医療センター 呼吸器外科・診療科長 伊部 崇史
2. 東邦大学医学部 外科学講座 呼吸器外科学分野 呼吸器外科 伊豫田 明
3. 市立札幌病院 呼吸器外科 副部長 櫻庭 幹

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より 2027 年 3 月までの間（予定）

提供方法：□直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他

[この研究での診療情報等の取扱い]

研究代表機関倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における責任者、および、問い合わせ担当者]

責任者：東京女子医科大学 呼吸器外科 教授 神崎正人

内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 准教授 井坂珠子

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 清水 治